本庄西地域包括支援センター本庄市社会福祉協議会

西包括だより

第113号

令和８年２月発行

〒367-0052 本庄市銀座 1-1-1　本庄ガス ECO はにぽんプラザ　２階
電話　0495-22-7088　　FAX　0495-21-5516
業務時間　８：30～17：15（土・日・祝日・年末年始（12/29～1/3）除く）　時間外受付：080-4380-7614
担当地区：本庄西地域（千代田・若泉・中央・銀座・小島南・小島・万年寺・下野堂・（照若町）・都島・山王堂・沼和田・杉山・新井・三友）

～「地域の支え合い」を考える～

生活支援体制整備事業

元気な高齢者であっても「ゴミはまとめられるけど、ゴミ収集所までの距離が遠い」、「高いところの電球交換が難しい」などの、“ちょっとした手助け”があればいいなと思う場面はありませんか？

この“ちょっとした手助け”について、どんなことがあったらいいか、どんなことならできるのかを考えて、地域の支え合いの体制をつくり、高齢者が安心して日常生活を送り続けられることを目指すのが、生活支援体制整備事業です。

協議体

地域の支え合いの体制づくりについて話し合う場を協議体と言います。地域住民・ボランティア・民生委員・企業・関係団体などと一緒に、地域ごとの特徴や資源を効果的に活用できるよう話し合いを行っています。

本庄西地域の協議体は、
さいあい
「西愛ネットワーク」の愛称で
活動をしています。



一緒に地域づくりを推進しています！

生活支援コーディネーター

※別名「地域支え合い推進員」



協議体で話し合ったことを実現していくために、協議体と関係者間の連携（人とのつながり）を図ったり、地域の困りごととそれに対応したサービスをマッチング（モノやサービスとのつながり）したりする、調整をします。

本庄西地域の生活支援コーディネーターは、
ばば
馬塲（本庄西地域包括支援センター本庄市社会福祉協議会）
が担当しています。

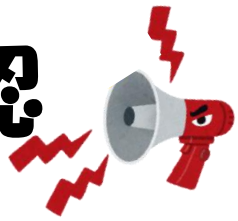
西地域の活動等に関するお問い合わせは、馬塲までご連絡ください。
☎0495-22-7088

答え：２．言霊を信じた人たちの「魔を滅する（まをめっする）」の願いが込められています。



地域での安否確認

～小島南自治会の取り組み～



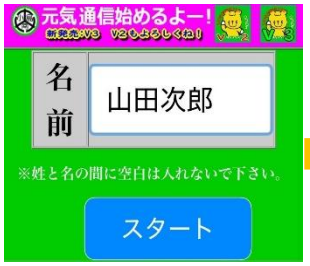
小島南自治会では、スマホアプリを活用した安否確認の取り組みを進めており、「地域で地域を見守る」体制づくりを図っています。

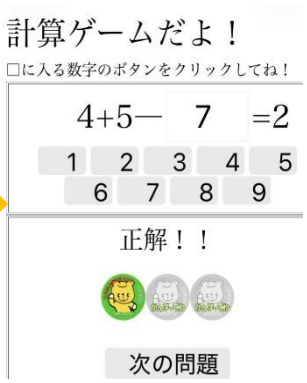
※利用できるのは小島南自治会の方のみです。

平時の確認　脳活＆安否確認アプリ「元気だよ！通信」

アプリを起動し名前を入力すると、自治会世話人に通知が入るシステムです。アプリ利用者は、脳活ゲームでも遊ぶことができます。

毎日アプリを使用している人が、急に使用が無くなれば、異変に気付くきっかけになります。





※アプリインストール有料（500 円）

緊急時の確認　緊急安否確認システム

災害時、緊急時用アプリに「名前・電話番号」を入力し送信します。送信データには位置情報を添付され、小島南自治会災害対策本部に届きます。届いた情報は、本部が地図上で確認することができるシステムになっています。



緊急安否確認モニタ



スマホの位置情報の使用を許可する設定が必要です。



2 月の予定

今月は第３月曜日です。お間違えなく！！

日時・会場	行事
2／16（月） 13：30～15：30 はにぽんプラザ2階 活動室Ｄ・Ｅ	オレンジカフェはにぽん 「介護予防体操」 認知症個別相談会
2／18（水） 13：30～15：30 あったかほーむ下野堂 （本庄市下野堂 1-14-12）	あったかオレンジカフェ 「ワイヤービーズのお花作り」 認知症個別相談会
2／25（水） 10：00～12：00 本庄東地域包括支援センター （本庄市本庄 3-1-21）	認知症家族の会　本庄 認知症の方を介護している、していた家族が集まり、日々の介護のこと、悩みを話せる場です。 お気軽にご参加ください。

２月にまつわるクイズ

節分で「豆まき」をするようになったのはなぜでしょうか？

1．大豆が豊作だったから

2．語呂がよかったから

3．偉い人が大豆をなげたから



答えは表面にあります。